



第1回上田八木・金融政策サーベイの結果について

発表日：2016年1月27日（水）

上田八木短資株式会社

【調査の概要】

調査期間	2016年1月22日～26日（3営業日）
調査先数	弊社お取引先 203先
回答率	96.5% ⁱ

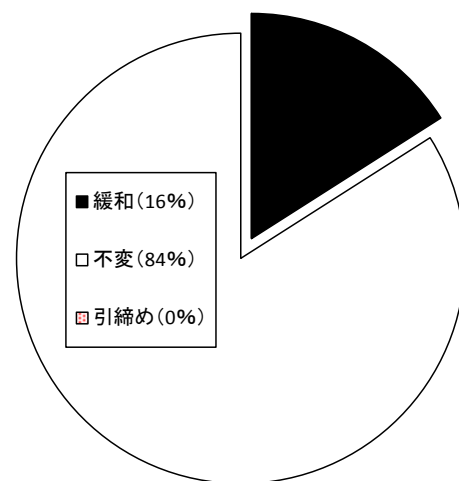
（Q1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（1月28日～29日）における決定について

【結果】

全体の84%が「不変」を予想しているが、16%が「緩和」とみている。「引締め」を予想した先はなかった。

上田八木・金融政策インデックス（「引締め」－「緩和」構成比%）は▲16となった。

【Q1】金融政策決定会合の政策変更予想



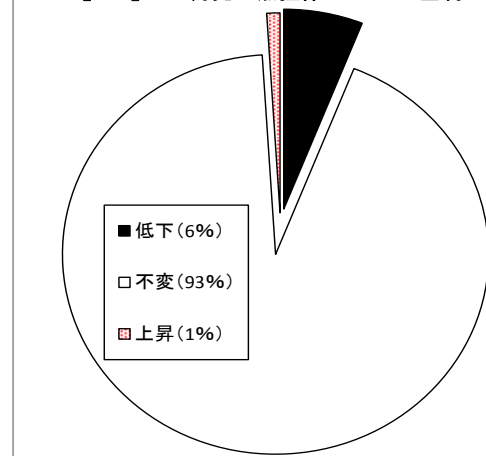
（Q2）3か月先の無担保コールON金利は、現状対比、どのようになるとみているのか。

【結果】

3か月先の無担保コールON金利については、全体の93%が「不変」を予想している一方、6%が「低下」とみている。「上昇」は1%となっている。

短期金利予想DIは▲5となった。

【Q2】3か月先の無担保コールON金利



(Q3) 3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

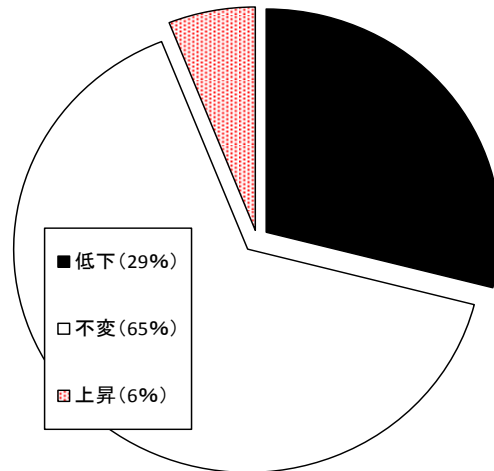
【結果】

3か月先の2年利付国債金利については、全体の65%が「不変」を予想している。

一方、29%が「低下」とみているなかで、「上昇」とみる先も6%ある。

2年国債金利予想DIは▲23となった。

【Q3】3か月先の2年利付国債金利



(Q4) 3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

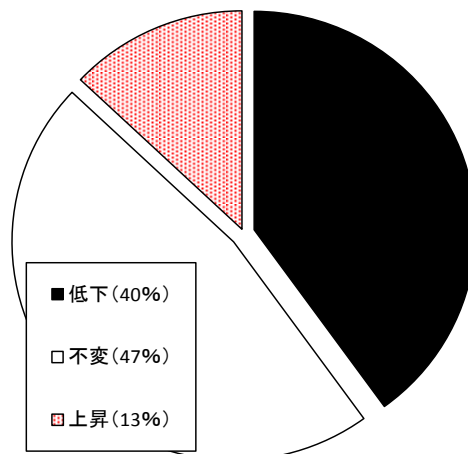
【結果】

3か月先の10年利付国債金利については、全体の47%が「不変」を予想している一方、40%が「低下」を予想している。

なお、「上昇」も13%と、Q2やQ3よりも多くなっている。

10年国債金利予想DIは▲27となった。

【Q4】3か月先の10年利付国債金利



以上

【本調査に関する照会先】

企画部 島本、酒井
(電話：3272-0293)

i (Q1) における回答率。



第1回上田八木・金融政策サーベイ

発表日：2016年1月27日（水）14：00
上田八木短資株式会社

調査日	2016年1月22～26日
調査先	203先
回答率	96.5%

（Q1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（1月28日～29日）における決定内容について、どのような結果になるとみているのか。

緩和	16（構成比%）
不変	84
引締	0

上田八木・金融政策インデックス ▲16（「引締め」-「緩和」構成比%）

（Q2）3か月先の無担保コールON金利は、現状対比、どのようになるとみているのか。

低下	6
不変	93
上昇	1

短期金利予想DI ▲5

（Q3）3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになるとみているのか

低下	29
不変	65
上昇	6

2年国債金利予想DI ▲23

（Q4）3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになるとみているのか

低下	40
不変	47
上昇	13

10年国債金利予想DI ▲27

以上